

- 電気柵の電圧を遠隔でいつでもPCやスマホで確認することができます。
- 過去の電圧データも閲覧することができます。
- 地域で設置した広域電気柵の維持管理に最適なIoTシステムです。

機器情報

機器の概要

◇電気柵の電圧を24時間監視し、現地に行かなくても電圧の状態を管理者が共有できる管理システムです。

使用目的

◇高齢化や人手不足もあり、電気柵の維持管理が行われていない状況を、遠隔監視で手間を削減し、素早い修繕で電気柵の防除も効果さらにUPする。

特長

本体は小型ソーラーバッテリーで電源が無い場所でも設置でき、電圧の値を1時間おき(15分、30分、60分、120分で設定可能)にデータサーバーへ送信し、WEBブラウザから、最新の電圧状況から過去の状況まで、いつでも確認できます。また低電圧時にはメール通知でお知らせするサービスもあります。

電気柵監視システム「エフモスジュニアVer2.0」

<https://www.efmosjr.com/site/>

詳細はこちら



メール通知

導入実績

導入市町村

須坂市、中野市、小布施町、富山県朝日町、福島県、島根県、東北大学、斜里町（知床財団）ほか多数

信州ベンチャー開発認定品

イニシャルコスト、ランニングコスト

▶ イニシャルコスト

スターターフルセット 146,300円税込

▶ ランニングコスト

通信量500MB（最長約10年間）まで通信費不要。メール通知サービスは3,300円税込の設定費がかかります。

活用技術

- ・電気柵電圧センサー：電気柵の電圧を、0~12000Vまで正確に測定
- ・LTE通信：電圧データをサーバーへアップ(ソフトバンク又はau回線を使用)
- ・クラウドサーバーシステム：稼働状況の表示、メール通知

問い合わせ先

企業名 協和テクノ株式会社
 所在地 長野県須坂市墨坂1-1-10
 連絡先 info@kyowatecno.com
 tel 026-245-5438